

令和3年習志野市議会第3回定例会

(会期：令和3年9月1日～9月29日)

# 一般質問通告表

【確定版】

習志野市議会

## 目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者（所属会派）	質 問 予定時間	頁
1	9月22日（水）	藤 崎 ちさこ 議員（新社会の会）	60分	1
2		飯 生 喜 正 議員（元気な習志野をつくる会）	60分	1
3		谷 岡 隆 議員（日本共産党）	60分	2
4		木 村 孝 議員（民意と歩む会）	60分	3
5	9月24日（金）	宮 内 一 夫 議員（市民の会）	60分	3
6		佐 野 正 人 議員（民意と歩む会）	60分	4
7		小 川 利枝子 議員（公明党）	60分	4
8		央 重 則 議員（環境みらい）	60分	5
9	9月27日（月）	市 瀬 健 治 議員（環境みらい）	30分	5
10		関 根 洋 幸 議員（元気な習志野をつくる会）	60分	6
11		荒 原 ちえみ 議員（日本共産党）	60分	6
12		中 山 恭 順 議員（環境みらい）	60分	7
13	9月28日（火）	入 沢 俊 行 議員（日本共産党）	60分	7
14		市 角 雄 幸 議員（環境みらい）	60分	8
15		佐々木 秀 一 議員（真政会）	60分	8
16		平 川 博 文 議員（都市政策研究会）	60分	9
17	9月29日（水）	宮 城 壮 一 議員（民意と歩む会）	50分	10
18		齊 藤 賢 治 議員（真政会）	60分	11

○ 藤 崎 ち さ こ 議 員

- 1 放課後児童会について
- 2 小中学校における学習用タブレット端末の活用について
  - (1) コロナ禍の中で、学習用タブレット端末を活用するための取組について
- 3 習志野市における「子どもの権利条例」の制定に向けた取組について
  - (1) 取組の現状について
  - (2) 今後の取組について

○ 飯 生 喜 正 議 員

- 1 都市計画区域内の地区計画について
- 2 不登校の児童・生徒への支援について
  - (1) ひきこもり児童について
- 3 地域問題について
  - (1) 実籾3丁目地域の雨水による水害の対策について

## ○ 谷 岡 隆 議員

### 1 習志野市の小中学校における学習用タブレット貸与の子どもと保護者の負担軽減について

- (1) 子どもに自己責任、保護者に賠償や負担を押しつける「習志野市立小学校及び中学校における学習用タブレット型情報端末の利用及び管理に関する要綱」の抜本的な見直しを求める
- (2) 習志野市の就学援助制度にオンライン学習通信費を加え、要保護世帯と準要保護世帯の経済的負担を軽減することを求める
- (3) 盗難・紛失を含め幅広く補償する保険に教育委員会の責任で加入し、学校でも家庭でも「安心・安全・快適」な活用ができる環境を整えることを求める
- (4) 千葉市・船橋市・八千代市などの近隣自治体と同様に各教室に充電保管庫を整備し、毎日持ち帰りの方針を見直し、タブレット一式の「置き勉」を認め、必要時だけ持ち帰るようにすることを求める

### 2 習志野市の社会教育と文化・科学について

- (1) 100億円程度の財政負担となる習志野文化ホールの再建設について
- (2) 屋敷貝塚における縄文人の全身骨格の発見について
- (3) 習志野隕石の研究・保存・活用について

### 3 子どもたちの通学等の安全について

- (1) 東習志野7丁目の大型パチンコ店開店に伴う歩道の安全対策について
- (2) 大久保小学校の学童保育（放課後児童会）の敷地外移転と移動時の安全対策について

○ 木 村 孝 議員

- 1 全国学力・学習状況調査の結果について、市内の小中学校の実態はどうか
- 2 コロナ禍において、生活困窮家庭への学習支援でオンライン講習も取り入れるべきだが、どうか
- 3 特別養護老人ホームの待機者が、数百名もいる中、その増設に向けて取り組むべきだが、どうか
- 4 コロナ対応で保健所が逼迫しているが、習志野保健所の体制は、特に、自宅療養者向けに、機能しているか

○ 宮 内 一 夫 議員

- 1 ごみ収集有料化について
  - (1) 家庭ごみの処理経費を排出者に負担を求める有料化について、市長の見解を伺う。
- 2 公園、街路樹などの樹木剪定について
- 3 プラッツ習志野の改善について
- 4 職員の時間外労働について

○ 佐野正人 議員

- 1 新型コロナウイルス感染症の急拡大による救急体制
  - (1) 救急出場逼迫状況について
- 2 クラウドファンディングの活用
  - (1) 取組状況について
- 3 安心・安全・快適なまちづくり
  - (1) 通学路の安全対策について
  - (2) 飼い主のいない猫との共生について
  - (3) 新習志野駅南口の環境美化について

○ 小川利枝子 議員

- 1 障がい福祉について
  - (1) 障がい特性の理解に向けた取組について
- 2 児童のバス通学について
  - (1) 谷津南小学校へのバス通学の現状と今後について
- 3 特別支援教育について
  - (1) 習志野市における特別支援教育の将来展望について

○ 央 重 則 議員

- 1 旧庁舎跡地活用問題について
- 2 パワーハラスメントについて
- 3 コロナ対策について
  - (1) 感染者急増期における市の対応について

○ 市 瀬 健 治 議員

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
  - (1) 高齢者のワクチン接種状況は
  - (2) 64歳以下のワクチン接種状況は
  - (3) 感染者が2桁以上に急増している要因は
  - (4) 感染者を、これ以上出さない取組は
  - (5) 接種対象者を11歳以下にする考えはいかがか
  - (6) ワクチンを3回接種する考えは

○ 関 根 洋 幸 議 員

- 1 習志野市後期基本計画について
  - (1) SDGs 推進についての現状と今後の取組について
- 2 健康政策について
  - (1) 歯及び口腔施策の現状と今後の取組について

○ 荒 原 ち え み 議 員

- 1 災害とも言える新型コロナウイルス感染症の市の現状と対策について
  - (1) 急増する新型コロナウイルス感染者の市の実態を市民に知らせることを求める
  - (2) ワクチン接種時の副反応などへの不安軽減を求める
- 2 実籾3丁目の「こぼと児童遊園」南側の交差する道路の水害対策について
- 3 陸上自衛隊習志野演習場について
  - (1) 木更津駐屯地の事故多発機オスプレイの現状について
  - (2) 土地利用規制法について
- 4 生涯、安心して介護が誰でも受けられる第7期・第8期介護保険事業計画について



## ○ 中山 恭 順 議員

- 1 コロナ関係
  - (1) 保健所への応援職員について
  - (2) 適切な受診について
- 2 放課後子供教室について
  - (1) 現在の運営状況について
- 3 市長の政治姿勢について
  - (1) 市長の政治倫理に関する条例について
- 4 市内の災害時の対応（ヘリサイン）について

## ○ 入 沢 俊 行 議員

- 1 大久保地区公共施設再生事業のワンルームマンションについて
- 2 携帯電話無線基地局設置について
- 3 売却・貸付ではない旧庁舎跡地の活用について
- 4 （仮称）鷺沼地区土地区画整理事業について
  - (1) 農地の保全について
  - (2) 土地利用計画への周辺住民の意見について
  - (3) 新たな防災拠点の設置について
  - (4) 周辺道路の交通安全対策について

○ 市 角 雄 幸 議員

- 1 学校における新型コロナウイルス感染症対応について
  - (1) 生徒・児童のPCR検査について
  - (2) オンライン授業について
- 2 新型コロナウイルス感染症に対する支援について
  - (1) 今後の中小事業者への支援策について
- 3 大久保地区再生事業について
  - (1) P F I 事業の全体の事業評価及び関係者協議会の進捗状況について

○ 佐々木 秀 一 議員

- 1 清掃行政について
- 2 道路の安全対策について
- 3 町会・自治会等が設置する防犯カメラについて
- 4 新型コロナについて

## ○ 平 川 博 文 議 員

1-(1) 宮本泰介市長&荒木勇前市長の人事権を考える。吉川清志元資産管理室長、横井宏遠総務部副参事、本城章次良元企業管理者、富谷輝夫元副市長の市長人事について、職員意識調査から考える

1-(2) 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解析の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されていない。近年の不正開票選挙の手口として、期日前投票箱の鍵をひそかに事前に開けて、投票用紙の差し替えが香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長をはじめ、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。全国的傾向がある。投票箱をひそかに開けて、投票用紙をすり替える。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質と言える。習志野市の期日前投票箱は、どうなっているのか

2 前弁護士市長の発言を会議録でみると、「この土地をどうだ、ああだとすると、すぐ利権があるんじゃないとか、僕らが言うとなすぐにそう言われる。僕の不徳のいたすところでございますけどね」と発言してきた。財源確保を理由に売却したのに、安値で売却している。令和2年7月JR津田沼駅前44階建て、タワーマンションが完成した。財源確保を理由に、市有地を売却してきた。71億と56億の入札価格で、56億で習志野市は、「三菱地所レジデンス・三井不動産レジデンシャル・野村不動産」に売却した。759戸のうち、特別販売の事業協力者住戸についての存否が再三にわたって不明瞭になっている。なぜ、電話ではなく、文書での回答を事業者から求めないのか

3 猛暑の熱中症対策として、市立幼稚園・小中学校にエアコンを緊急設置してきた。事業費は、22億3,994万円に上る。ところが、緊急対応の工事発注に絡んで、元市議会議員と前市議会副議長が関与する工事業者が利権介入したことが表面化している。市役所公務員の関与なくして、議員利権は成立しない。市会議員が関与している電機工事会社の受注金額を隠すのはなぜなのか

4 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。26億の借入金の返済が現在も継続している。指定暴力団関係者から買い取られた3,000坪の土地は、現在、谷津小学校の前の公園用地の半分になっている。最近、この指定暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいることが分かった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、9億9,356万8,000円を即金で支払ってきた。今度は、平成24年に土地売買契約書を交わした実叻の399坪の市有地売却相手とのトラブルが表面化している。この事業者は、熱海の土石流災害関係業者と同じ人

物であることが法人登記簿謄本で分かる

- 5 京成大久保駅の駅舎改造工事が令和3年1月12日から、京成電鉄により行われている。大久保駅前踏切の安全対策は、駅利用者の悲願だった。現状は交通安全対策にも、鉄道踏切死亡事故対策にもなっていない。習志野市政が機能していない。考察する必要がある

## ○ 宮 城 壮 一 議 員

- 1 キャッシュレス生活キャンペーンについて
  - (1) 実施結果について
- 2 防犯カメラ設置費等の補助金について
  - (1) 現状について
- 3 京成大久保駅前市道の不法占用について
  - (1) 現状と今後について
- 4 市役所駐車場等について
  - (1) 一時避難場所である市役所前広場の夜間駐車について
  - (2) バイク置き場について
  - (3) 駐車場前横断歩道について

## ○ 齊 藤 賢 治 議 員

### 1 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 6月議会以降の感染状況等について
- (2) 学校における取組について
- (3) 学校におけるガイドラインの策定について

### 2 こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画第3期計画について

- (1) 市立幼稚園の再編について